

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

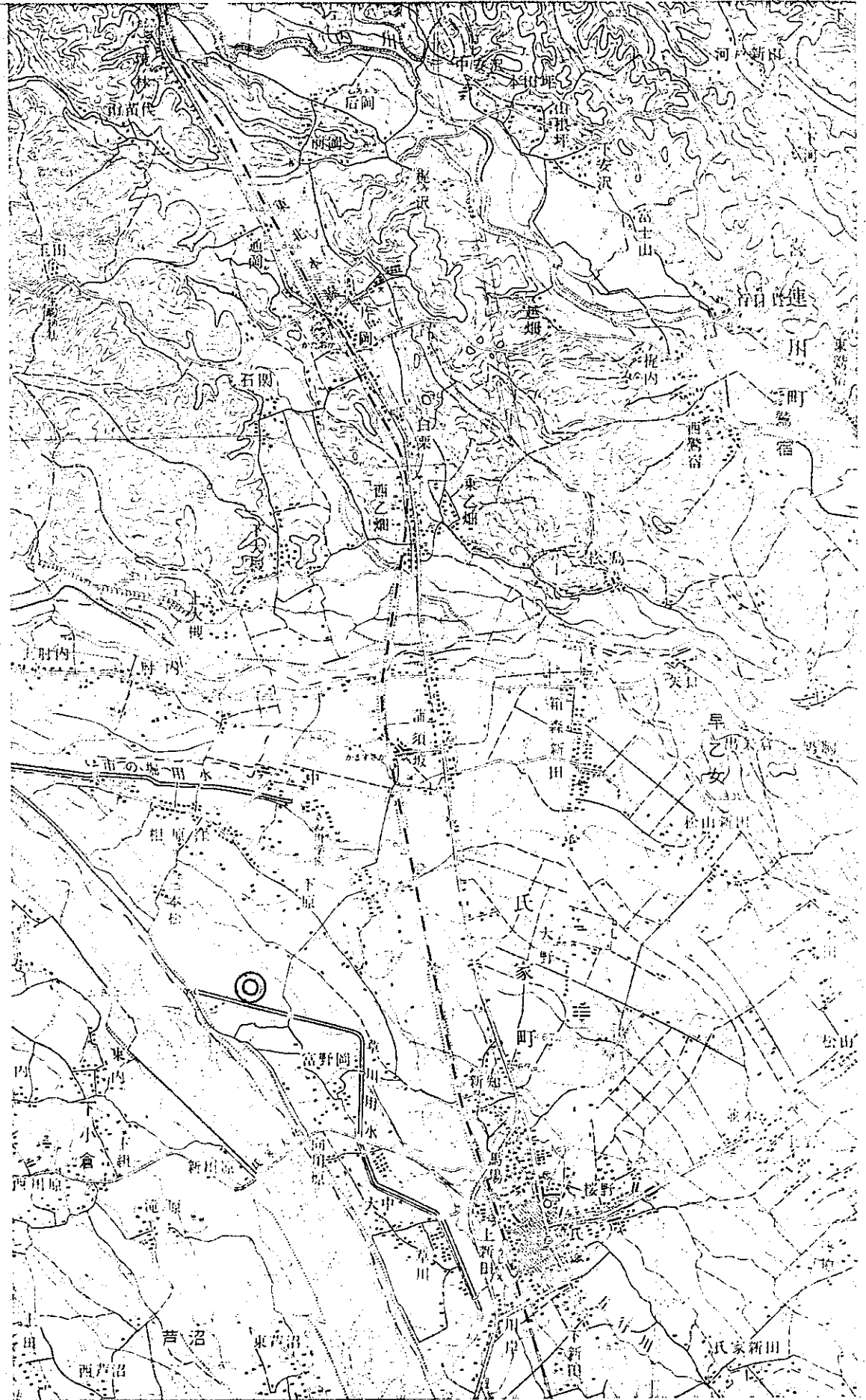
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

案 内 図

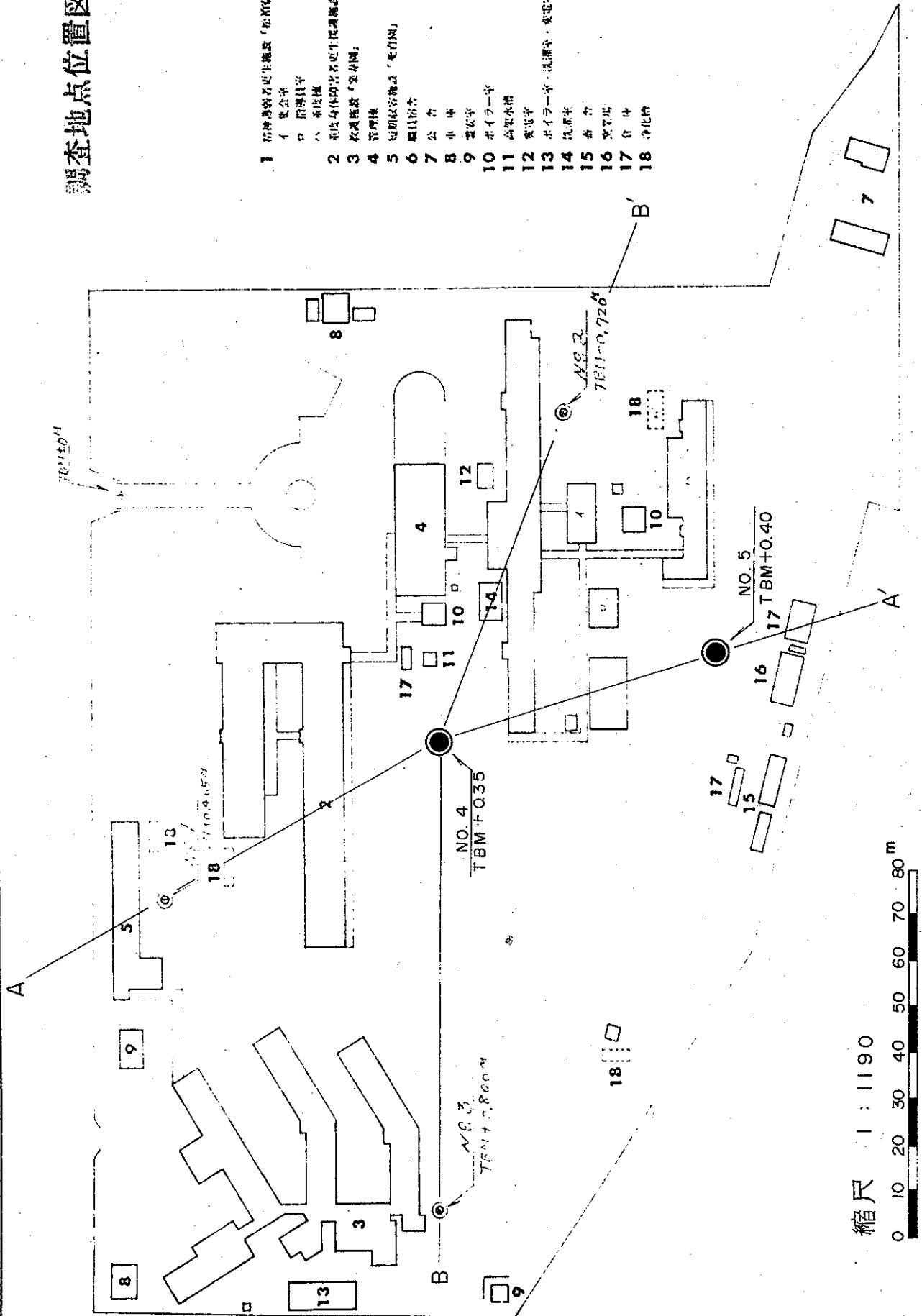
1:50,000



◎ ——— 調査地

調査地点位置図

- 1 精神障害者更生施設「在野舎」
- 2 職員室
- 3 事務棟
- 4 和洋身体障害者更生施設「在野舎」
- 5 検査棟
- 6 短期収容施設「電白岡」
- 7 公民館
- 8 中学校
- 9 児童館
- 10 ボイラー室
- 11 高圧水塔
- 12 変電室
- 13 ボイラー室・洗滌室・変電室
- 14 洗濯室
- 15 倉庫
- 16 変電室
- 17 倉庫
- 18 浄化槽



縮尺 1 : 1190



氏家更生園新築に伴う地質調査 土質柱状図 (NO. 1)

調査地 栃木県氏家町
標高 T.B.M + 0.465 M 孔内水位 M 技術者

調査年月日 昭和 年 月 日 ~ 年 月 日

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	土 質 名	観 察	相 对 密 度	相 对 稠 度	現 在 置 試 験 深 度 m	標準貫入試験							試 料		標尺 m				
											深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値					採 方 乱 試 料	取 法 乱 試 料	採 取 深 度 m	
													10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30					40
1	0.115	0.35	0.35		茶 灰	表 土	1. 混り細砂。若干シルトを含む。混入粒径最大100 μ m ~ 200 μ m 位。 円石である。最大400 μ m。土石を混る。50 μ m ~ 200 μ m 位の粒径多い。 200 μ m 付近より粒径若干小さくなる。最大50~80 μ m 位。平均粒径 10~15 μ m 位。 全体的に若干送泥透水。又若干崩壊あり。円石である。硬質である。	極 密			1.10	50/2											1	
2										1.12										2				
3										2.15	50/17	20	11	7/2							3			
4										2.32											4			
5										3.05	50/3										5			
6										3.08				16							6			
7										4.15	50/16	34		6							7			
8										4.31				10							8			
9									5.15	50/12	40		2							9				
10									5.27											10				
11									6.15	50/14	34		4							11				
12									6.29											12				
13																				13				
14																				14				
15																				15				

氏家更生園新築に伴う地質調査 土質柱状図 (NO. 3)

調査地 栃木県氏家町
標高 T.BM + 0.800 M

調査年月日 昭和 年 月 日 ~ 年 月 日
孔内水位 M 技術者

標尺 m	標高 m	層厚 m	柱状図	色調	土質名	観察	相對密度	相對稠度	現位置試験深度 m	標準貫入試験						試料		標尺 m					
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N 値						採取方法	採取深度 m	
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20		30	40			50
1	0.50	0.30	0.30		茶 灰 土	細砂であるが干し混入。上部に50%位のしを混入。470mm付近にしを混入。粒子均一である。	中			1.15	26/30	4	13	9							1		
2	0.40	1.20	0.90		暗茶灰 細砂	上部にて送泥全量透水。し径同しである。最大し径 200%位。平均し径 10~15% 所に 50~60% 位のしを混入。3.80m 付近にて送泥全量透水する。し径は硬質である。	極密			1.45			18								2		
3									2.15	50/19	32	9									3		
4									2.34				11								4		
5									3.15	50/28	20	19	8								5		
6									3.43				4								6		
7									4.15	50/26	22	24	6								7		
8									4.41												8		
9									5.15	47/30	12	19	18								9		
10									5.45												10		
11																					11		
12																					12		
13																					13		
14																					14		
15																					15		

